25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

別紙５

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：岩手県立大船渡病院　　（岩手県）

研修プログラムの名称：岩手県立大船渡病院臨床研修プログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働（年単位換算）最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働（年単位換算）前年度実績	C-1水準適用
岩手県立大船渡病院	030782	基幹型	岩手県	750時間	月４～６回　宿直許可あり	約540時間（平均） 対象となる臨床研修医13名（2022年度）	なし
岩手医科大学附属病院	030041	協力型	岩手県	960時間	当直：月３回程度、宿日直許可あり	155.06時間	なし
岩手県立中央病院	030042	協力型	岩手県	817.2時間	宿日直月５回　宿日直許可なし	817.2時間	なし
盛岡赤十字病院	030043	協力型	岩手県	750時間	月４～６回、宿日直許可：申請予定	約1175時間	なし
岩手県立胆沢病院	030044	協力型	岩手県	900時間	月3～4回　宿日直許可あり	約850時間	なし
岩手県立磐井病院	030780	協力型	岩手県	960時間	宿直週1回、日直月1回　宿日直許可あり	540時間	なし
岩手県立千厩病院	030781	協力型	岩手県	720時間	当直：週１回程度、宿日直許可あり	652時間	なし
岩手県立釜石病院	030783	協力型	岩手県	960時間	宿直：週２回、日直：月２回、宿日直許可あり		なし
岩手県立宮古病院	030784	協力型	岩手県	540時間	月４～５回程度。R4.9.2付「継続的な宿直又は日直勤務許可書（医師）」を取得	533時間	なし
岩手県立久慈病院	030785	協力型	岩手県	730時間	月3～4回、宿日直許可あり	650時間	なし
岩手県立二戸病院	030786	協力型	岩手県	540時間	月４回程度　宿日直許可あり	590時間	なし
気仙沼市立病院	030962	協力型	宮城県	1860時間	月3～4回（1年目研修医（4名）は7月開始）	約864時間（平均）	申請予定
盛岡市立病院	031169	協力型	岩手県	360時間	当直：月１・２回　宿日直許可１名あり	約240時間	なし
岩手県立高田病院	031181	協力型	岩手県	60時間	月２～３回　宿直許可あり		なし
岩手県立遠野病院	031185	協力型	岩手県	840時間	宿直　週２回、日直　月２回 宿日直許可あり	臨床研修医の受入がないため実績値なし	なし
国立病院機構釜石病院	031187	協力型	岩手県	なし	なし	実績なし	なし

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
岩手県立大船渡病院	030782	基幹型	岩手県	750時間	月４～６回　宿直許可あり	約540時間（平均） 対象となる臨床研修医13名 （2022年度）	なし
社会福祉法人恩賜財団済生会 北上済生会病院	031193	協力型	岩手県	480時間	月1～5回　宿日直許可あり	420時間	なし
岩手県立中部病院	080001	協力型	岩手県	960時間	月４回程度　宿直許可あり	約259時間	なし
岩手医科大学附属 内丸メディカルセンター	200001	協力型	岩手県	なし	なし	実績なし	なし

※　年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
　　研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。

※　該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換
　算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、Ｃ－１水準適用の状況を記入すること。

※　最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、
　適切に記入すること。

※　臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、Ａ水準又はＣ－１水準しか適用されないことに留意すること。